

Azure Active Directory × Knowledge Suite SSO 設定

操作マニュアル

2023 年 6 月 1 日

ブルーテック株式会社

目次

■1 Azure AD と Knowledge Suite の SSO 連携の流れ	2
■2 シングルサインオンの設定 (Azure AD)	3
■3 ユーザーとグループの割り当て (Azure AD)	11
■4 SSO 設定 (Knowledge Suite)	14
■5 Knowledge Suite に SSO ログインする	16

■ 1 Azure AD と Knowledge Suite の SSO 連携の流れ

Azure Active Directory (以下、Azure AD) と Knowledge Suite を SSO 連携するためには、以下の設定が必要です。

STEP1 Azure AD 側でシングルサインオンの設定を行う



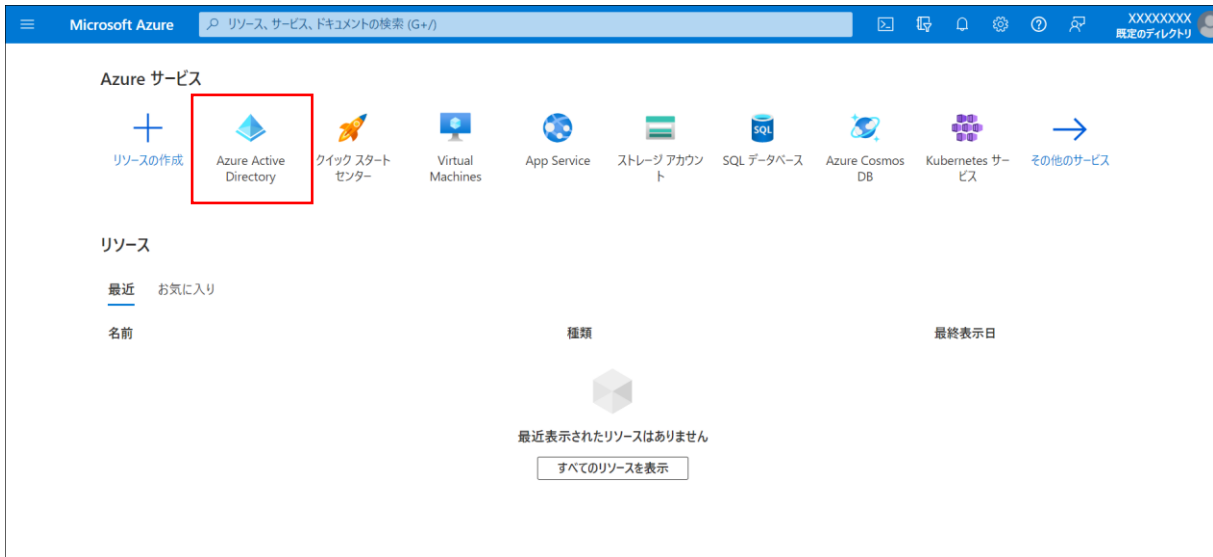
STEP2 Azure AD 側でユーザーとグループの割り当てを行う



STEP3 Knowledge Suite 側で SSO 設定を行う

■ 2 シングルサインオンの設定 (Azure AD)

Azure ADにて、アプリケーションの作成や SAML の設定などを行います。



1. Microsoft Azure にログインし、「Azure Active Directory」をクリックします。

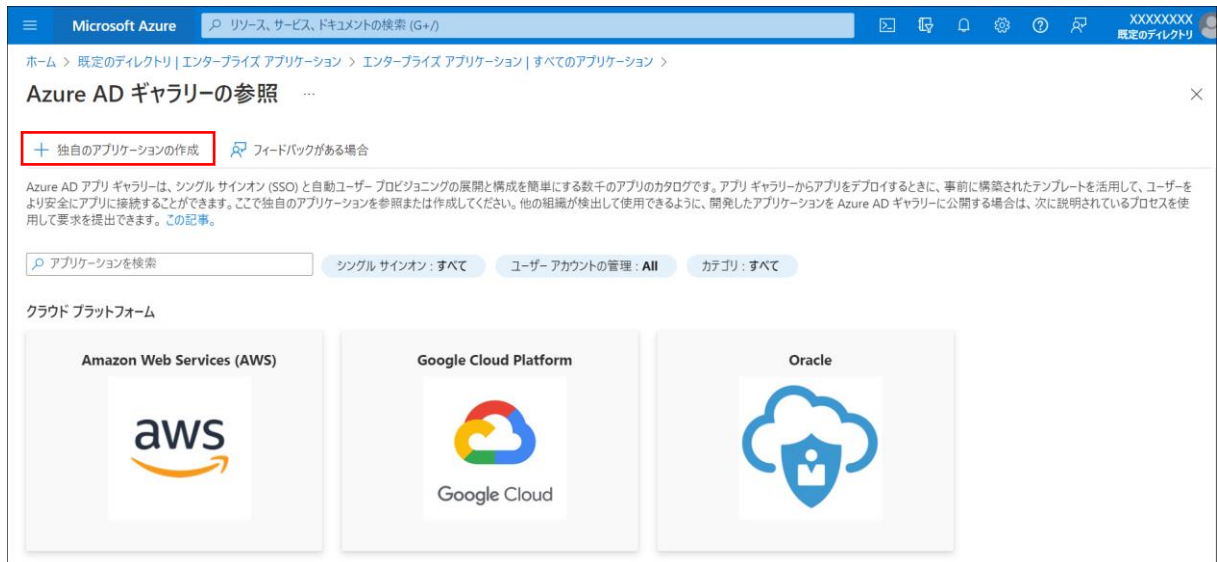


2. 「エンタープライズアプリケーション」をクリックします。

Azure AD × Knowledge Suite SSO



3. 「+新しいアプリケーション」をクリックします。

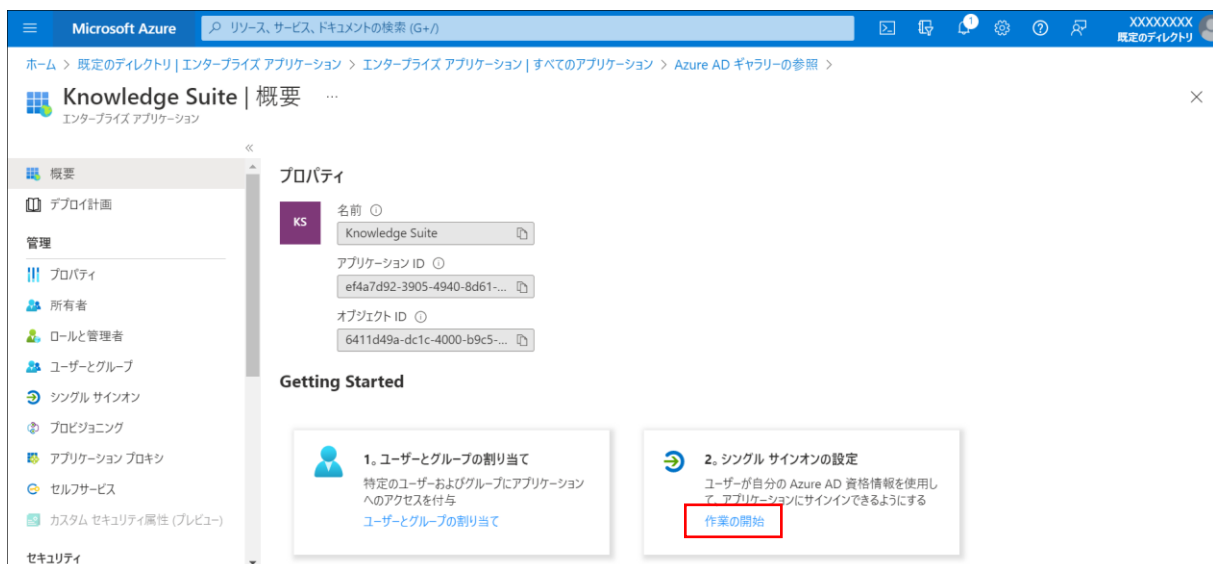


4. 「+独自のアプリケーションの作成」をクリックします。

Azure AD × Knowledge Suite SSO



5. 「お使いのアプリの名前は何か？」で「Knowledge Suite」と入力し、[作成]をクリックします。



6. 「シングルサインオンの設定」の「作業の開始」をクリックします。

Azure AD × Knowledge Suite SSO



7. 「SAML」をクリックします。



8. 「基本的な SAML 構成」の「編集」をクリックします。



9. 「識別子の追加」と「応答 URL の追加」をクリックすると入力欄が表示されるので、「https://[サブドメイン (※)].saml.gridy.jp」と入力し「保存」をクリックします。
 保存後は右上の「×」をクリックします。
 ※サブドメインには任意の値を入力してください。
 ※どちらも同じ URL を指定してください。ここで設定した URL が、SSO 利用時の URL となります。



10. 「属性とクレーム」の「編集」をクリックします。

Azure AD × Knowledge Suite SSO

Microsoft Azure | リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+/)

ホーム > 既定のディレクトリ | エンタープライズ アプリケーション > エンタープライズ アプリケーション | すべてのアプリケーション > Knowledge Suite | SAML ベースのサインオン > SAML ベースのサインオン > 属性とクレーム

属性とクレーム

+ 新しいクレームの追加 + グループ要求を追加する 列 | フィードバックがある場合

必要な要求

クレーム名	値
一意のユーザー識別子 (名前 ID)	user.userprincipalname [nameid-format:emailAddress] ***

追加の要求

クレーム名	値
http://schemas.xmlsoap.org/ws/2005/05/identity/claims/emailadd...	user.mail ***
http://schemas.xmlsoap.org/ws/2005/05/identity/claims/givenname	user.givenname ***
http://schemas.xmlsoap.org/ws/2005/05/identity/claims/name	user.userprincipalname ***
http://schemas.xmlsoap.org/ws/2005/05/identity/claims/surname	user.surname ***

▼ 詳細設定 (プレビュー)

11. 「一意のユーザー識別子 (名前 ID)」をクリックします。

Microsoft Azure | リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+/)

... > エンタープライズ アプリケーション | すべてのアプリケーション > Knowledge Suite | SAML ベースのサインオン > SAML ベースのサインオン > 属性とクレーム > 要求の管理

要求の管理

保存 | 変更の破棄 | フィードバックがある場合

名前: nameidentifier

名前空間: http://schemas.xmlsoap.org/ws/2005/05/identity/claims

名前識別子の形式の選択

名前識別子の形式*: 電子メールアドレス

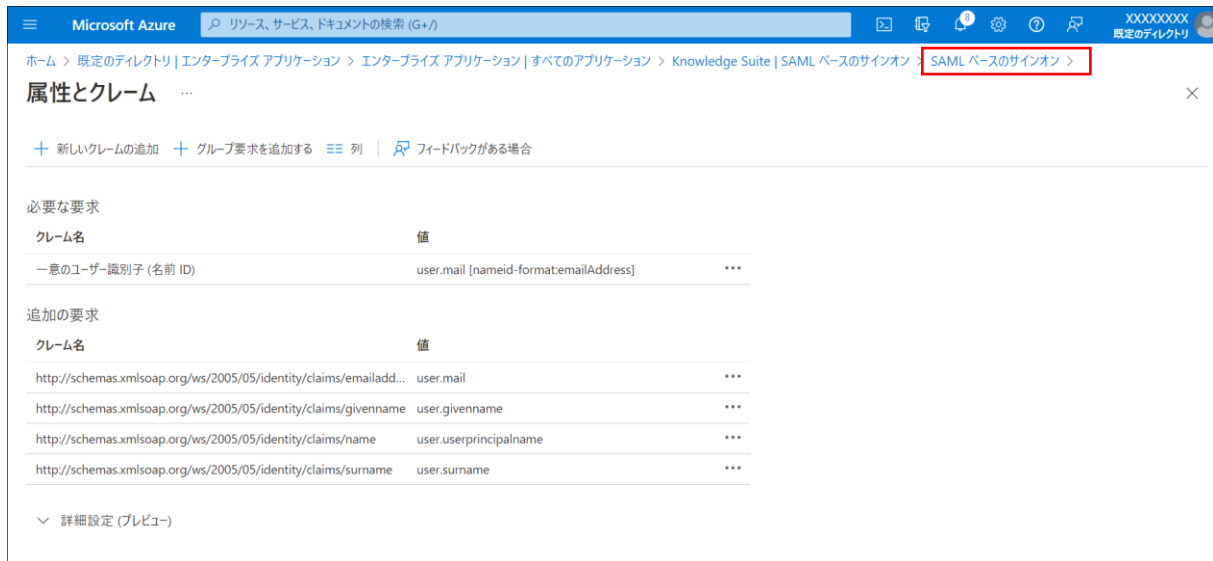
ソース*: 属性 変換

ソース属性*: user.mail

▼ 要求条件

12. 「ソース属性」で「user.mail」を選択し、「保存」をクリックします。

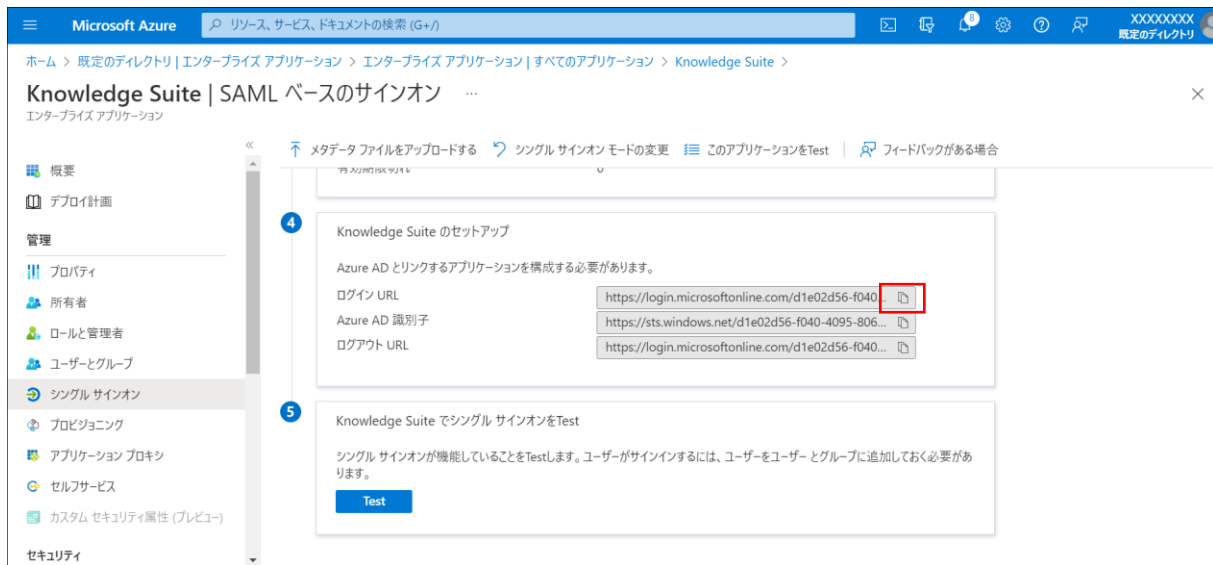
Azure AD × Knowledge Suite SSO



13. 「SAML ベースのサインオン」をクリックします。



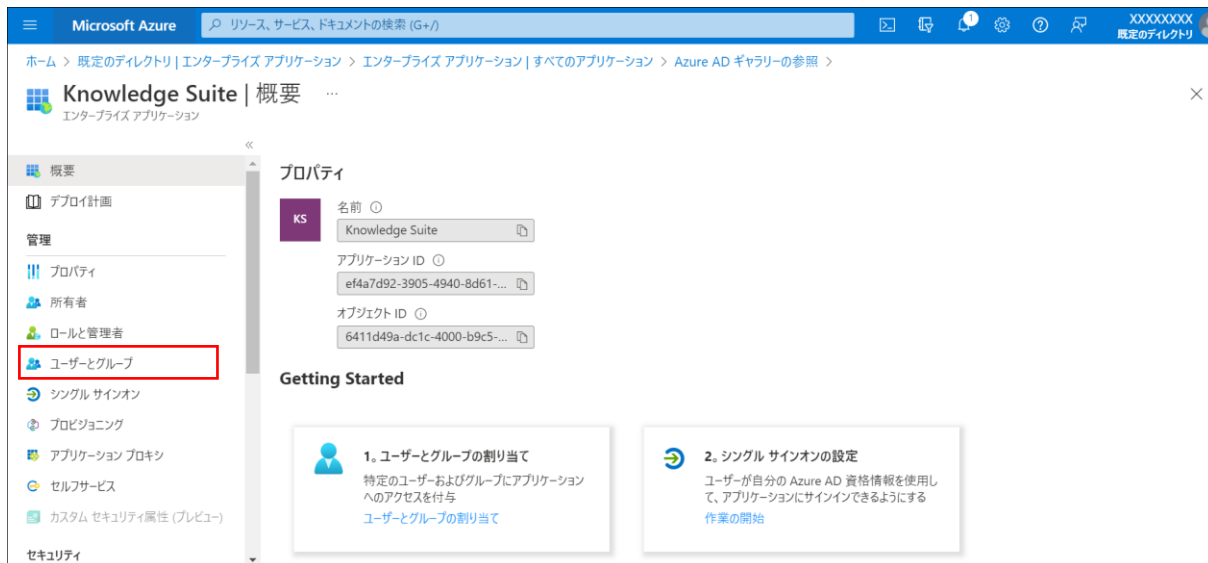
14. 「SAML 証明書」の「証明書 (Base64)」の「ダウンロード」をクリックします。
証明書は「■4 SSO 設定 (Knowledge Suite)」で使用します。



15. 「Knowledge Suite のセットアップ」の「ログイン URL」をクリックしてコピーします。
ログイン URL は「■4 SSO 設定 (Knowledge Suite)」で使用します。

■ 3 ユーザーとグループの割り当て (Azure AD)

作成した Knowledge Suite アプリケーションにユーザーを割り当てます。



1. Azure Active Directory のエンタープライズアプリケーションから「Knowledge Suite」を選択し、「ユーザーとグループ」をクリックします。

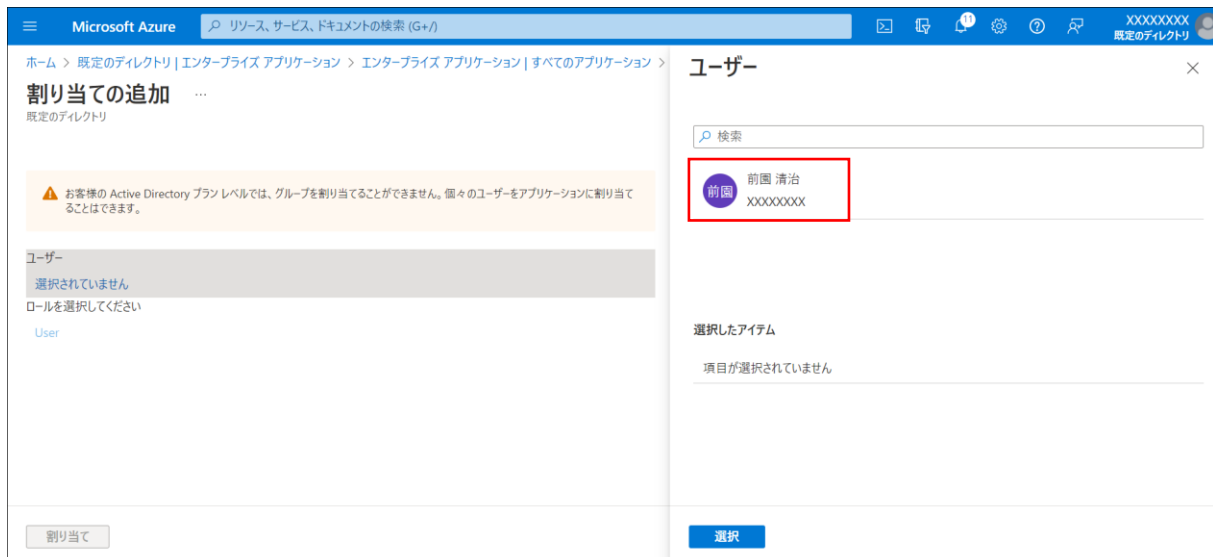


2. 「+ユーザーまたはグループの追加」をクリックします。

Azure AD × Knowledge Suite SSO

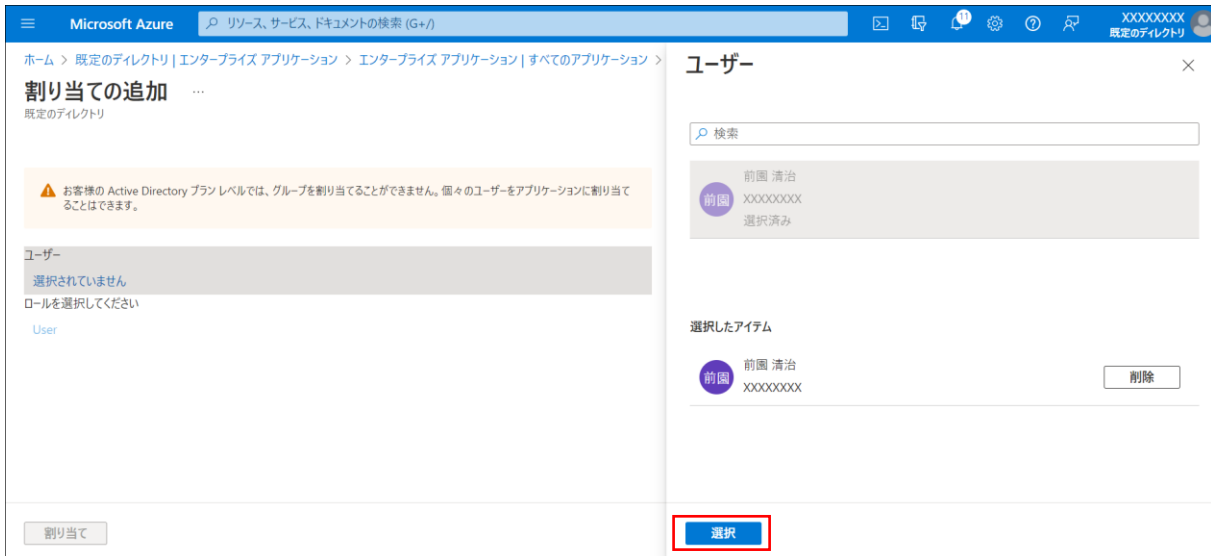


3. 「選択されていません」をクリックします。



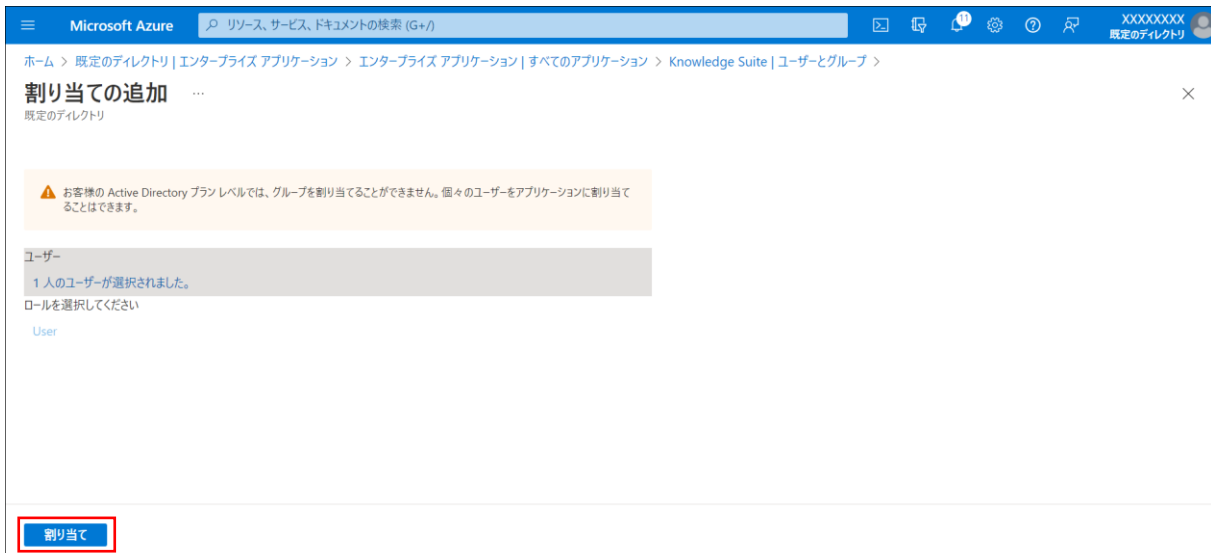
4. SSO ログインしたいユーザーをクリックします。

Azure AD × Knowledge Suite SSO



The screenshot shows the Microsoft Azure portal interface. The breadcrumb navigation is: ホーム > 既定のディレクトリ | エンタープライズ アプリケーション > エンタープライズ アプリケーション | すべてのアプリケーション > Knowledge Suite | ユーザーとグループ > 割り当ての追加. The main heading is '割り当ての追加' (Add assignment). A warning message states: 'お客様の Active Directory プランレベルでは、グループを割り当てることはできません。個々のユーザーをアプリケーションに割り当てることはできます。' (At your Active Directory plan level, you cannot assign groups. You can assign individual users to the application.) The 'ユーザー' (User) section shows '1人のユーザーが選択されました。' (1 user selected.) The 'User' list on the right contains one entry: '前田 清治' (Maeda Kiyoharu) with ID 'XXXXXXXX' and a '選択済み' (Selected) status. Below this, the '選択したアイテム' (Selected items) section shows the same user entry with a '削除' (Delete) button. At the bottom of the 'ユーザー' panel, the '選択' (Select) button is highlighted with a red box.

5. [選択]をクリックします。



The screenshot shows the Microsoft Azure portal interface. The breadcrumb navigation is: ホーム > 既定のディレクトリ | エンタープライズ アプリケーション > エンタープライズ アプリケーション | すべてのアプリケーション > Knowledge Suite | ユーザーとグループ > 割り当ての追加. The main heading is '割り当ての追加' (Add assignment). A warning message states: 'お客様の Active Directory プランレベルでは、グループを割り当てることはできません。個々のユーザーをアプリケーションに割り当てることはできます。' (At your Active Directory plan level, you cannot assign groups. You can assign individual users to the application.) The 'ユーザー' (User) section shows '1人のユーザーが選択されました。' (1 user selected.) The 'Assign' button at the bottom left is highlighted with a red box.

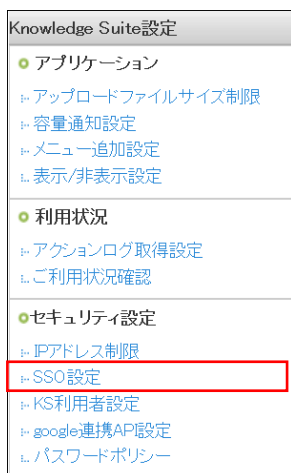
6. [割り当て]をクリックします。

■ 4 SS0 設定 (Knowledge Suite)

Knowledge Suite にて、SS0 の有効化、SS0 利用時の URL などを設定します。
本設定はアドミニストレーターからの操作となります。



1. Knowledge Suite にログインし、画面上部の [設定] をクリックします。



2. 「Knowledge Suite 設定」の「SS0 設定」をクリックします。

SS0 設定	
*は必須項目です。	
SS0 利用設定 *	無効時は通常の URL (https://gridy.jp) を、有効時は下記 [SS0 利用時の URL] でご指定いただいた URL をご利用ください。
SS0 利用時の通常ログイン許可設定 *	SS0 利用時に通常の URL からログイン可能なユーザを指定してください。
JIT 連携の利用設定 *	有効にすると、SAML の Just-in-time プロビジョニングをご利用いただけます。
SS0 利用時の URL *	ご利用になるサブドメインを指定してください。 ※ 他企業で使用されているサブドメイン名はご利用いただけません。
識別子のフォーマット *	ユーザー識別に用いるパラメーターの形式を指定して下さい。
ID プロバイダーログイン URL *	ご利用になる ID プロバイダーのログイン用 URL を指定してください。
ID プロバイダーログアウト URL	ご利用になる ID プロバイダーのログアウト用 URL を指定してください。
ID プロバイダー証明書 *	ご利用になる ID プロバイダーの証明書を指定してください。 ※ 証明書ファイルは以下の形式で作成してください。 証明書形式: X.509 作成アルゴリズム: RSA エンコーディング: PEM 改行コード: CRLF または LF
<input type="button" value="設定保存"/>	

3. ①～⑧まで設定し、[設定保存] をクリックします。

① 「有効」にチェックを入れます。

- ② 通常ログインを可能とするユーザーを指定します。
- ③ 「無効」にチェックを入れます。
- ④ 「■2 シングルサインオンの設定 (Azure AD)」の手順 9 で設定した URL のサブドメインを入力します。
- ⑤ 「urn:oasis:names:tc:SAML:1.1:nameid-format:emailAddress」を選択します。
- ⑥ 「■2 シングルサインオンの設定 (Azure AD)」の手順 15 でコピーしたログイン URL を貼り付けます。
- ⑦ 「■2 シングルサインオンの設定 (Azure AD)」の手順 14 でダウンロードした証明書を指定します。

※ 「ID プロバイダーログアウト URL」は任意項目のため、必要に応じて設定してください。

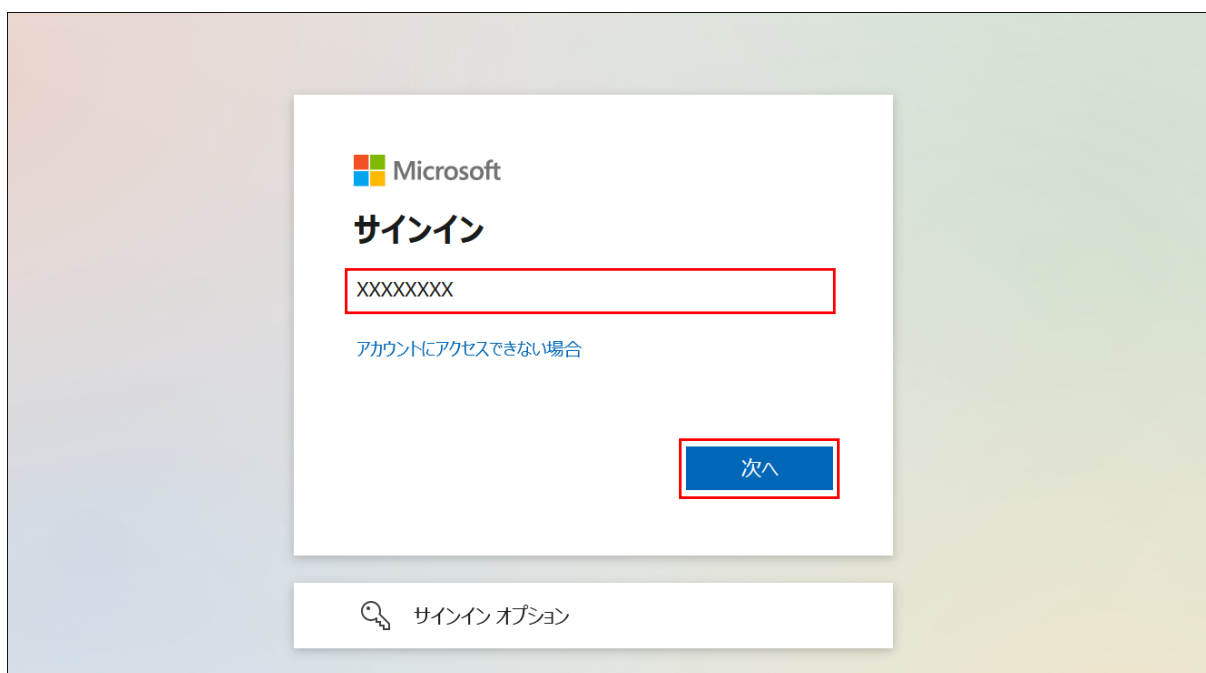
■5 Knowledge Suite に SS0 ログインする

各設定が完了したら Knowledge Suite に SS0 ログインします。

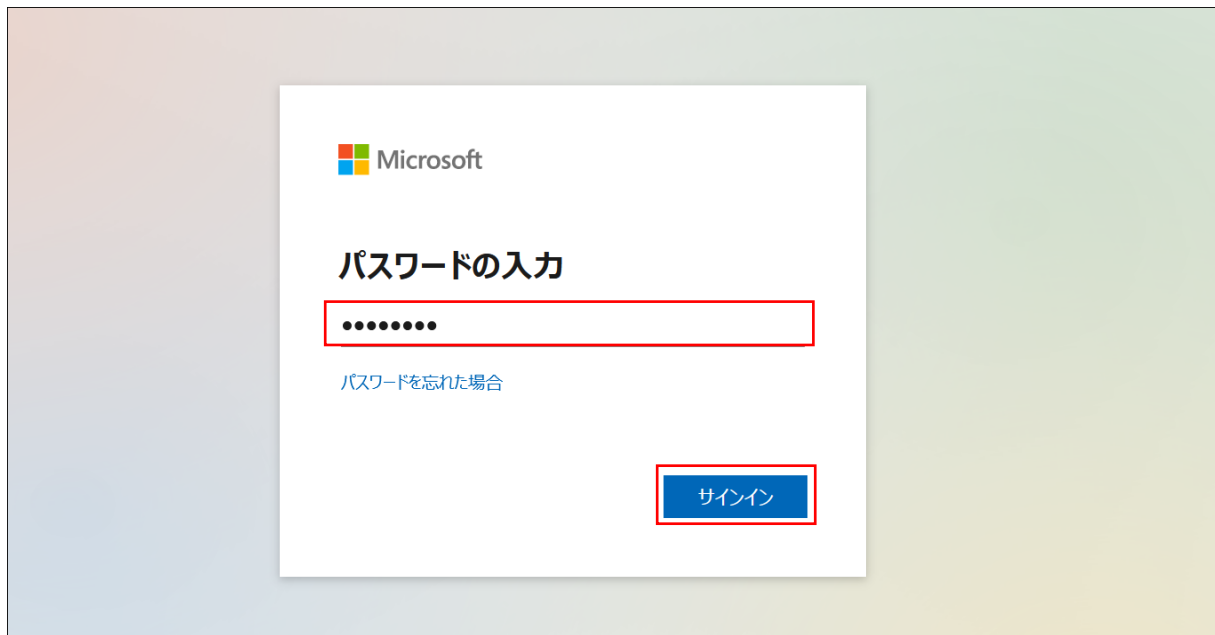
なお、Knowledge Suite のアカウントが未登録の場合、事前に登録する必要があります。
アカウントを登録する際は、Microsoft Azure>Azure Active Directory>ユーザーのプロパティの「メール」に設定されているメールアドレスを、Knowledge Suite のログイン ID に設定してください。

5-1 PC からのログイン

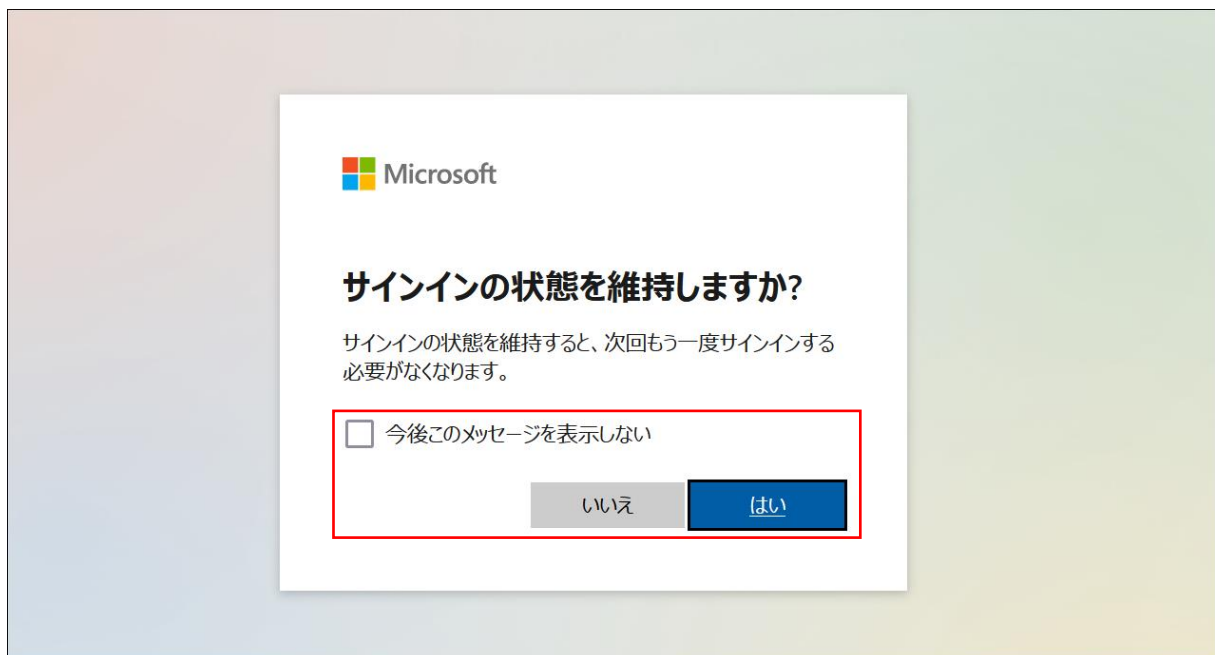
1. 「■4 SS0 設定 (Knowledge Suite)」で設定した「SS0 利用時の URL」にアクセスします。



2. Microsoft のサインイン画面が表示されるので、Azure AD のログイン ID を入力し、[次へ]をクリックします。



3. パスワードを入力し、[サインイン]をクリックします。



4. サインインの維持について問われた場合、任意の内容を選択します。

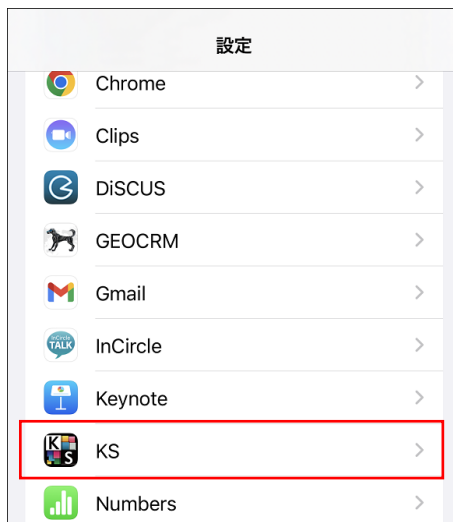


5. Knowledge Suite のログイン後の画面が表示されます。

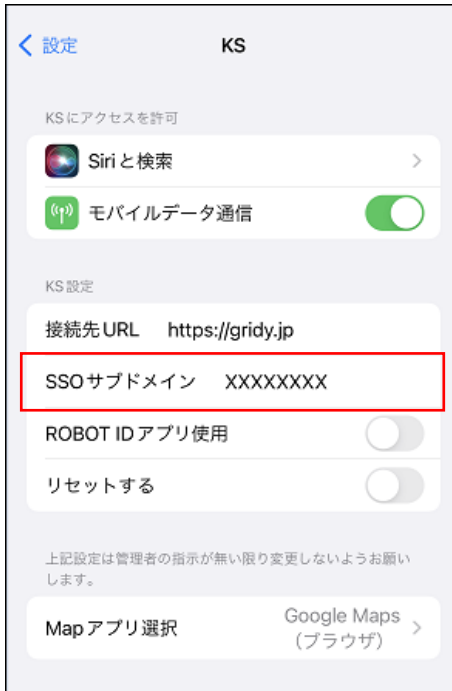
5-2 スマートフォンからのログイン

スマートフォンアプリで SSO ログインする場合に必要な初期設定およびご利用方法です。
 ※事前にご利用端末へアプリケーション「Knowledge Suite」をインストールしてください。

■ iPhone からログインする

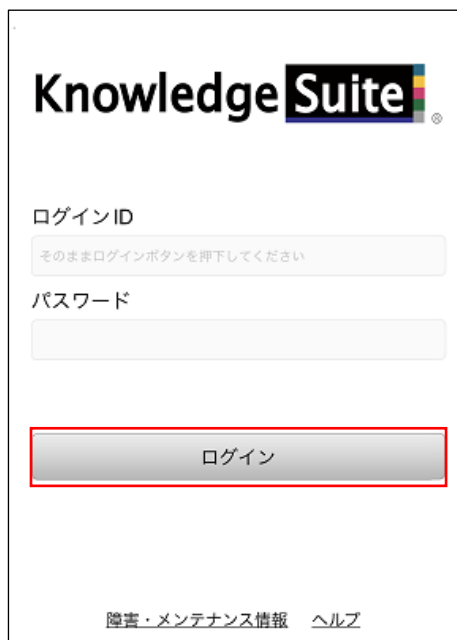


1. スマートフォンの「設定」より「KS」をタップします。



2. 「SSOサブドメイン」に、「■4 SSO設定 (Knowledge Suite)」で設定したサブドメインを入力し、設定画面を終了します。

※手順1～2は初回時のみ必要となります。



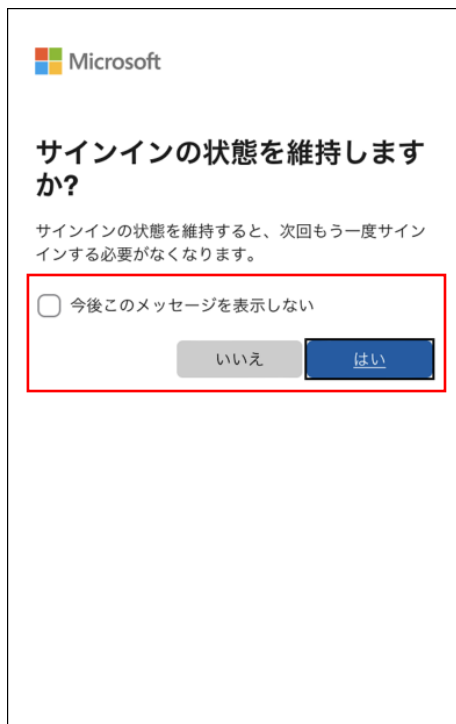
3. Knowledge Suite アプリを起動し、[ログイン]をタップします。

Microsoft
サインイン
XXXXXXXX
アカウントにアクセスできない場合
次へ
サインイン オプション

4. Microsoft のサインイン画面が表示されるので、Azure AD のログイン ID を入力し、[次へ]をタップします。

Microsoft
パスワードの入力
.....
パスワードを忘れた場合
サインイン

5. パスワードを入力し、[サインイン]をタップします。



6. サインインの維持について問われた場合、任意の内容を選択します。



7. Knowledge Suite のログイン後の画面が表示されます。

■Android からログインする

Knowledge Suite

ログインID
example@example.co.jp

パスワード
パスワード

ログインIDを保存

ログイン

Knowledge Suiteとは？

設定 障害・メンテナンス情報 ヘルプ
プライバシーポリシー

1. Knowledge Suite アプリを起動し、「設定」をタップします。

設定

戻る 設定

■モード設定

通常

SSO

SSOサブドメイン
XXXXXXXX

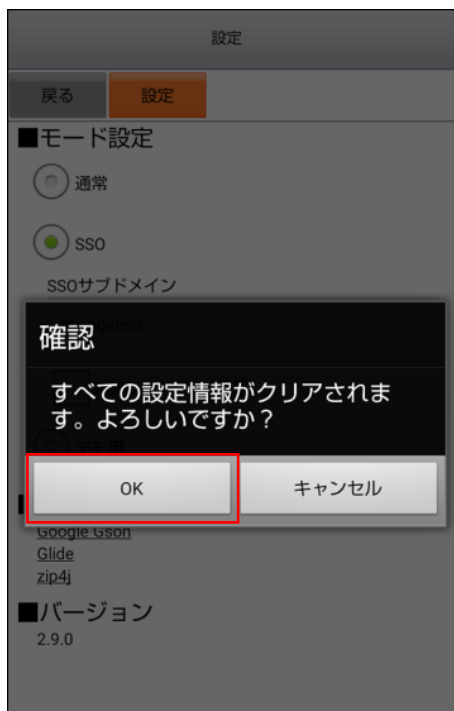
ROBOT IDアプリ使用

デモ用

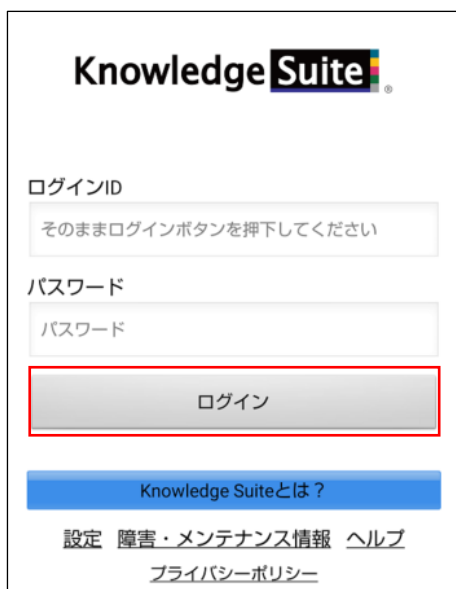
■オープンソースライセンス
Google Gson
Glide
zip4j

■バージョン
2.9.0

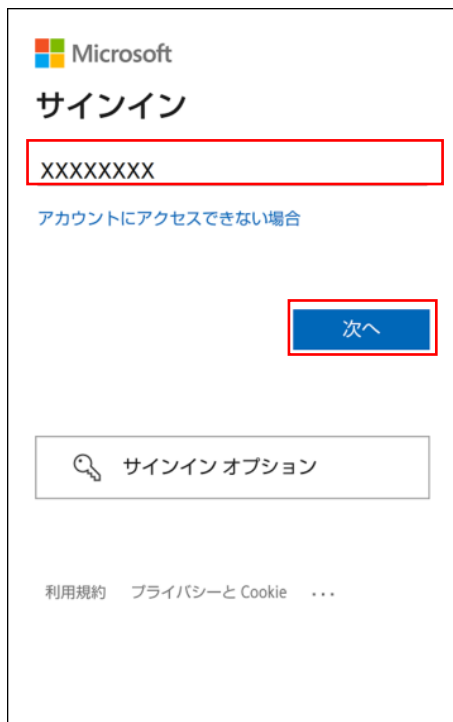
2. 「■モード設定」にて「SSO」を選択後、「SSO サブドメイン」に「■4 SSO 設定 (Knowledge Suite)」で設定したサブドメインを入力し、「設定」をタップします。



3. [OK]をタップします。
※手順 1～3 は初回時のみ必要となります。



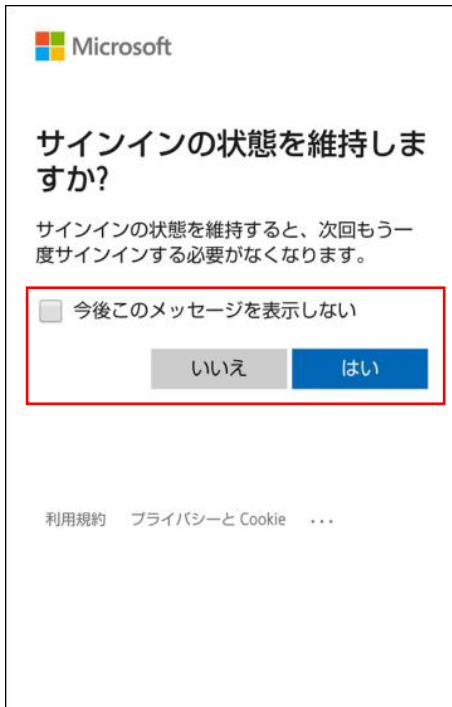
4. Knowledge Suite アプリを起動し、[ログイン]をタップします。



5. Microsoft のサインイン画面が表示されるので、Azure AD のログイン ID を入力し、[次へ]をタップします。



6. パスワードを入力し、[サインイン]をタップします。



7. サインインの維持について問われた場合、任意の内容を選択します。



8. Knowledge Suite のログイン後の画面が表示されます。